

【告示 2006年6月26日付】

(財)日本ボクシングコミッション・日本プロボクシング協会合同医事講習会

2006年度コミッション・ボクシング協会合同医事講習会を下記の通り開催した。

記

日時：平成18年6月26日(月) 13:00~15:45

場所：東京後楽園ホール5F展示会場

参加人数：71人

(第1部) 医事講習会 13:00~14:45

1. 谷 諭 コミッションドクター (慈恵医大脳神経外科助教授)

「眼窩底骨折について」

- ・眼窩の構造
- ・骨折時の形態
- ・治療方法

2. 大木 孝太郎 医師 (大木眼科院長)

「網膜剥離について」

- ・網膜を含む眼球の構造
- ・網膜剥離の症状：①飛蚊症 ②光視症 ③視野欠損
- ・治療方法：網膜裂孔 (レーザー光凝固)・網膜剥離 (手術)

3. 質疑応答

4. 大槻穰治コミッションドクター（慈恵医大救急部講師）

「リング事故並びに各種統計について」

- ・リング事故に関わる各種統計・確率
- ・ボクサーの健康診断について

5. 質疑応答

（第2部）トレーナー講習会 14：45～15：45

1. 高橋 武寛講師（株式会社キネシオ・インストラクター）

「テーピングによる怪我の予防・改善について」

- ・テーピングとは
- ・ケガの種類：スポーツ外傷・スポーツ障害
- ・ケガとテーピング
- ・キネシオテーピングの効果

2. 質疑応答

以上

（財）日本ボクシングコミッション

日本プロボクシング協会